

●第 29 回通常総会 第 2 回理事会（8 月 26 日）が開かれました。

活動報告において交通事故が大きな議題として取り上げられました。任意保険加入を怠ってきた責任は重いと言えます。続いて予算案のうち予備費と次期繰越金については、これまで話題になってきた活動をクローズする時期が予想されるときに予備費として処理しておくべきとの意見に賛同がありました。その他の議題は問題点なく取組日程の予定変更がされて、予定通り執行されることになりました。

●いよいよ第 26 回環境講演会（9 月 2 日）湯本貴和さんを迎えて京田辺市中部住民センター（草内・せせらぎ）で開催致します。先週号でもお伝えしましたが、里山の会は京都府に自然史博物館を実現し、子どもたちに科学の目を昆虫や生き物植物を通じて観察調査がされる拠点の実現を願ってきました。まさに湯本さんは私たちの願い事に答えていただく絶好の先生です。この日はツクバネ（お正月の羽子板の羽の付け根の玉）を高く飛ばす取り組みや 1 分間は回るコマまわしを楽しむことも計画されていますので小さいお子さんたちも楽しく過ごすことができます。こぞってご参加ください。

●先の理事会でイタセンパラの放流池のワンドに生育するとみられている外来魚のブルーギルやブラックバスは肉食魚なので駆除をしておかないと、イタセンパラは餌にされてしまいます。私たち里山の会はこうした肉食魚のいない環境をどう作り上げるか知恵を絞りましたが、多くの皆さんの腕をお借りして釣り上げて駆除する方法が必要だと考えて、この度 9 月 30 日に第 1 回目の魚釣り大会を計画しました。とにかく初めての取組なので行き届かないところが沢山考えられますが、勇気を出して計画しましたので多くの皆様のご支援で成功させて頂きたいと思っています。

天然記念物のイタセンパラの放流のことですから手続きが大変難しく、実際に放流が実現するのか難しいことになってますが、この点は、里山の会独自ではとても実現できるものではありません。京都水族館のご理解があって、京都水族館でイタセンパラの 2 世が誕生したあかつきには、かつて生育していた環境が残されている木津川への放流に協力しようという意向がありましたので、勇気百倍取り組みを始めました。とりあえず生育していたワンドは三か所と判明していますので、二枚貝の生育している C のワンドをメイン会場池として開催いたします。先にも述べましたが初めての取組みなので至らない点は沢山あるかと思いますが、木津川で天然記念物のイタセンパラの生育が確認されてきたワンドを整えて受け皿を用意しようとの取組で

第 1 回 外来魚駆除釣り大会

木津川にイタセンパラの復活を目指す取り組み

場所:京都府綴喜郡井手町 玉水橋 徒歩 10 分

2023 年 9 月 30 日（土）9:00~12:00

木津川は淀川水系中、イタセンパラが最後まで生息をしていて、二枚貝の棲息するワンドなどの環境がのこされています。ここを生きとし生けるもの、イタセンパラの復活を目指しています。しかし、ブラックバス、ブルーギルなどの外来種が侵入しており、駆除することでイタセンパラ、タナゴの棲息する環境作りを進めていきます。地引網実施も検討しています。



受付 9:00
参加対象
持ち物

玉水橋 東詰め 北の広場（駐車場有）

小学生以上 小学生は保護者同伴のこと 20 組

初心者大歓迎

釣り道具 自前のものをご用意ください

貸し出し用の竿 30 本あり

エサ バケツも準備します

飲み物 帽子 タオル

足元のしっかりした靴 着替え

★熱中症対策をしっかりして下さい

参加費無料

申し込み方法 インターネット（スマホ等）の専用フォームから申し込んで下さい。
<http://8046satoiyama.starfree.jp/fishing/event-index.php>

申し込みフォーム



主催 NP0 法人やましろ里山の会
協力 木津川漁業協同組合 京の川の恵みを生かす会 ほれほれらんど 摂南大学エコビル部 イタセンパラネットワーク 木津川河川レンジャー（予定）

す。皆様のご協力を切にお願いいたします。大阪の城北ワンドの皆さんから釣り竿を 30 本お借りできる協力を得ることができました。少なくとも釣リエサのミミズを用意も出来ますので、手ぶらでお越しただいても楽しい釣りをすることができます。ぜひお越しください。参加募集人数は 25 組で募集をすることになりました。私たち里山の会はこれまで通路整備に力を注いできましたが、この日のためにさらに周囲の整備を進めたいと思っています。もちろん第 1 回目でもありますので参加費無料で開催いたします。気楽にご参加ください。

●第 1 回イタセンパラの放流を目指す釣り大会の成功のために多くの賛同団体や協賛団体、後援団体に呼び掛けておく事が必要と 30 日の事務局会議で確認されました。この週刊ニュース 996 号をご覧になって力を貸してやろうと心が動きましたら手の届く範囲にお声をかけていただきますようお願いいたします。案内先をお教えいただきましたら取り組みチラシを郵送させていただきますのでよろしくお願いいたします。

住所：京田辺市田辺深田 15 電話（FAX）：0774-64-4183 メール：fddb257@yahoo.co.jp まで

●この夏の木津川の増水は 6 月 2 日と 8 月 16 日にありました。これまで玉水浜に設置してきた中聖牛は姿を変えて頑張っております。特に 8 月 16 日の増水では平常水位から 6m も上がって中聖牛は水中に完全に没する状況になってしまいました。水位が平常に戻ると写真のようにかなり頑張っている姿を見せてくれました。中聖牛 1 基に竹蛇籠 9 本を載せてきました。1 本の竹蛇籠には約 1 トンの栗石を詰め込んでありましたので約 10 トンの重さで流失を免れるものが大部分あります。一部、流失したものもありましたが、立派に役割を果たしてくれています。設置した河原の砂州は流されて小石の河原になったり水流がかぶさるなど大きく川の様子が変化しました。ものの見事に川は川が作るということが証明されました。



8 月 26 日 福井波恵さんが撮影

●親子カヌー体験会（9 月 18 日）の参加者を募集します。

先着 35 組で受付はネットのみです。詳しくは里山の会のホームページをご覧ください。

2023 やましろ里山の会 親子カヌー体験会



ここ笠置の木津川は、フジタカヌーの今の社長のお父さん（藤田清氏）が戦後、組み立て式カヌーを開発して売り出した国産カヌー発祥の地です。

またこの木津川は国内有数の砂河川で大変カヌーに適している場所です。今年もフジタカヌーさんの協力のもと、親子カヌー体験会を先着 35 名で開催します。

カヌーに乗る人は、子ども 2,000 円、大人 3,000 円の乗艇料が必要です。

1 人用カヌーに乗れるのは小学 4 年生以上です。2 人用カヌー小学 1 年生以上と保護者が乗れます。（限定 5 艇）

受付はネット受け付けのみとし、[ここをクリックして専用申し込みフォーム](#)から申し込んでください。

日時	9月18日（月、祝日） 集合 8時30分～9時 雨天等で中止の場合は電話連絡します。
8:30～	現地集合、受付開始。（必ず 9 時には到着のこと）
9:00	開会、引き続き陸上での講習会
10:00	川に出るの实地講習
11:30	閉会
12:00	解散
場所	笠置町笠置浜 国道163号線から笠置大橋を渡ってすぐ左折、まっすぐ坂を下る。（やましろ里山の会ののぼり旗があり、その先に駐車場があります。）
参加対象	京都府山城地域在住の親子、先着35名。 （きょうと交響プロジェクトの補助事業）
乗艇料	子ども2,000円、大人3,000円。
持ち物	帽子、着替え、水筒、タオル、筆記具、濡れてもよい靴（サンダル不可） （濡れることがあるので、スマホ、財布などは持って来らない） （メガネも落ちると困るので、ひもなどで落ちないようにしておく）